



令和 6 年 10 月 23 日

75+75 周年にちなみ単行本 2 冊を発刊

対談集「22 世紀の教養論」と漫画「ヒロ子さんと巡る広島大学」

広島大学は今年、開学 75 周年、最も古い前身校創立から 150 周年となるのに合わせ、2 冊の単行本を発刊します。対談集の発行は 2017 年に次いで 2 冊目、漫画による大学紹介の発行は初めてです。

まず対談集「22 世紀の教養論 VUCA^{※1}の時代を生きる君たちへ」は、文学や科学、外交、ジャーナリズムなど各界の第一線で活躍されている 8 人の方々との対談を 1 冊にまとめたものです。その道に進んだきっかけ、挫折と失敗をどう乗り越えたかなどについて、ざっくばらんに語り合っています。対談は、新入生向けの特別講義「世界に羽ばたく。教養の力」や本学講演会でお招きした際に行ったものです。先行き不透明な現代にあって、人生の羅針盤となる「教養」を身につけてほしいとの思いで出版しました。

もう 1 冊の漫画「ヒロ子さんと巡る広島大学」は、島耕作シリーズで知られる漫画家の弘兼憲史氏の作画で出来上がりました。学長の私が女子高校生を案内しながら、広島大学の歴史や特徴、最新の研究を紹介するという設定で、中高生の皆さんにも親しみやすい読み物になったと思います。岩国のご出身の弘兼氏とは特別講義「世界に羽ばたく。教養の力」でも毎年、講師をお願いしているご縁もあって、作画を快く引き受けていただきました。

いずれも発行日は 10 月 25 日。「ヒロ子さんと巡る広島大学」は 11 月 2・3 の両日、本学東広島キャンパスで開催するホームカミングデーの会場付近でも販売します。

【出版本情報】

◆「22 世紀の教養論 VUCA の時代を生きる君たちへ」

編著：越智光夫（広島大学長）

対談者：夏井いつき（俳人）、池上彰（ジャーナリスト）、ティムラズ・レジャバ（駐日ジョージア大使）、元村有希子（科学ジャーナリスト）、松本紘（国際高等研究所所

長)、竹内薫(サイエンス作家)、小泉悠(東京大学先端科学技術研究センター准教授)、
茂木健一郎(脳科学者)

体裁：四六判、206 ページ

価格：1,980 円(税込)

出版社：中央公論新社

発行日：2024 年 10 月 25 日

◆「ヒロ子さんと巡る広島大学」

作画：弘兼憲史・ヒロカネプロダクション

体裁：A5 判、120 ページ

価格：1,000 円(税込)

出版社：広島大学出版会

発行日：2024 年 10 月 25 日

※1 VUCA

先行きが不透明で将来の予測が困難な状態のこと。

【お問い合わせ先】

広報室

広報担当主幹 山内

TEL:082-424-4518 FAX:082-424-6040

